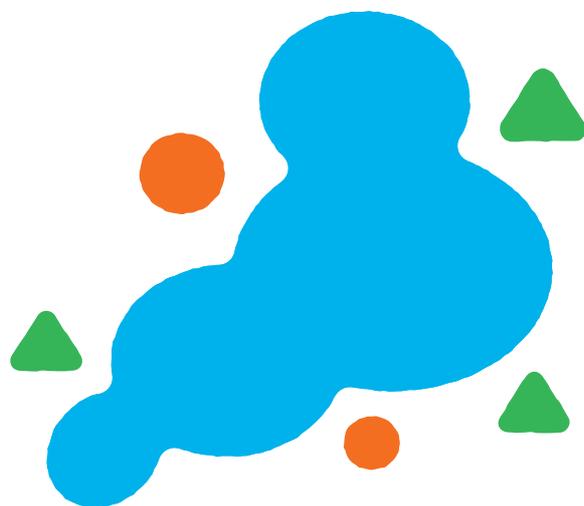


癒しがいっぱい、
ソガリズム。

滋賀デスティネーションキャンペーン
マーク・ロゴタイプデザインマニュアル

2025.03.00



癒しがいっぱい、 シガリス。。

滋賀には、びわ湖と豊かな自然が生み出す、さまざまな「癒し」があります。

本マークでは、その癒しを象徴するモチーフとして水滴を用い、形を変えつながり広がっていく様子を表現しました。

水滴を組み合わせることで、滋賀の象徴とも言えるびわ湖の形状をつくり出し、

さらにその周囲に山々や自然の要素を描くことで、びわ湖を中心に広がる滋賀らしい風景を印象的に表現しています。

カラーは、穏やかなびわ湖を想起させる水色と、びわ湖を取り囲む豊かな自然を表す緑色、

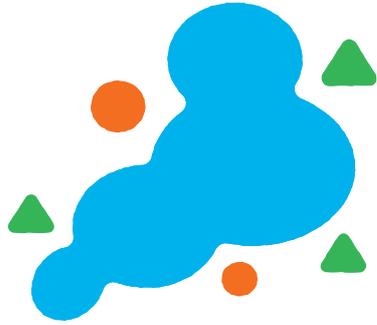
滋賀県に住む人・訪れる人の活発さを感じさせるオレンジを用いています。

自然だけで完結するのではなく、人も含めた癒しがびわ湖を中心に循環し、つながっていく。

そんな滋賀ならではの「癒しの広がり」を、このマークで表現しました。

カラーシステム

基本形(カラー)



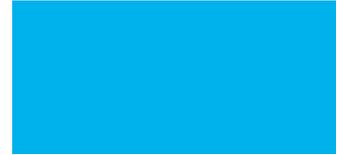
癒しがいっぱい、
シガリズム。

[カラー]

色の再現については、原則こちらの色によって表示します。また、印刷物・看板等にロゴマークを表示する際には、記載の基準色にあわせて表現してください。



C0 M0 Y0 K100
R0 G0 B0
#000000



C80 M5 Y0 K0
R0 G170 B232
#00aae8

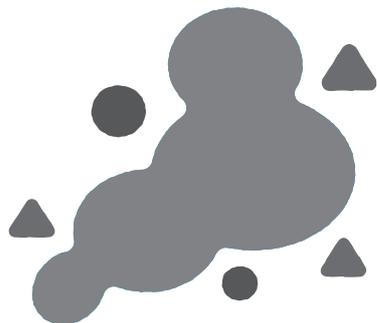


C0 M70 Y100 K0
R237 G108 B0
#ed6c00



C75 M0 Y90 K0
R30 G172 B75
#1eac4b

基本形(モノクロ)



癒しがいっぱい、
シガリズム。

[カラー]

色の再現については、原則こちらの色によって表示します。また、印刷物・看板等にロゴマークを表示する際には、記載の基準色にあわせて表現してください。



C0 M0 Y0 K100
R0 G0 B0
#000000



C0 M0 Y0 K80
R89 G87 B87
#595757



C0 M0 Y0 K70
R114 G113 B113
#727171



C0 M0 Y0 K60
R137 G137 B137
#898989

ロゴマークバリエーション(カラー)

基本形



横組み(二行)



横組み(一行/マークあり)



横組み(一行/マークなし)



縦組み

癒しがいっぱい、ソガリズム。

ロゴマークバリエーション(モノクロ)

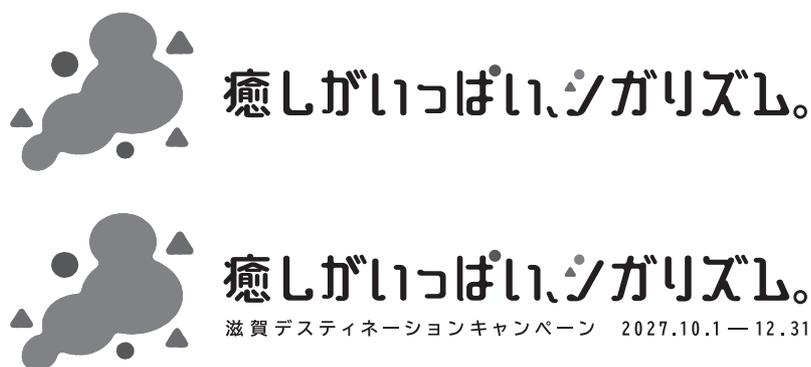
基本形



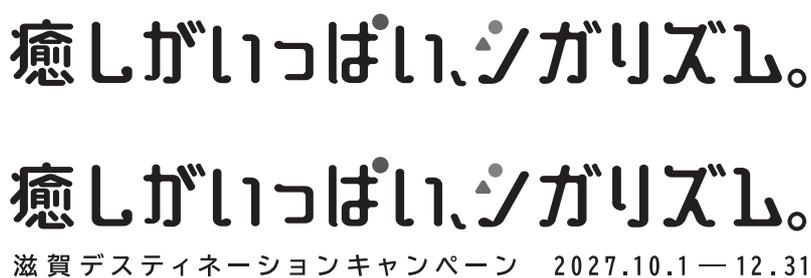
横組み(二行)



横組み(一行/マークあり)



横組み(一行/マークなし)



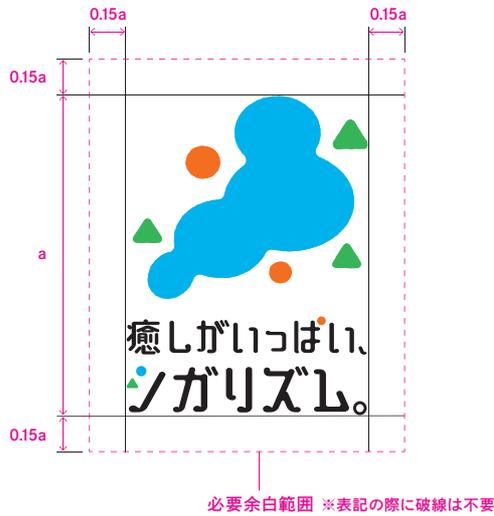
縦組み

癒しがいっぱい、シガリズム。

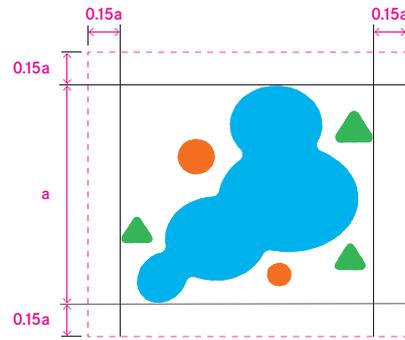
余白規定(カラー)

ロゴマークの視認性を高める上で、ロゴの周囲に余白を確保する必要があります。その最小限必要なスペースを規定したものが、余白規定となります。定義のエリアに他のデザイン要素などが表示されないようにしてください。ただし、開催期間と同時に表記する限りはこの限りではありません。

基本形



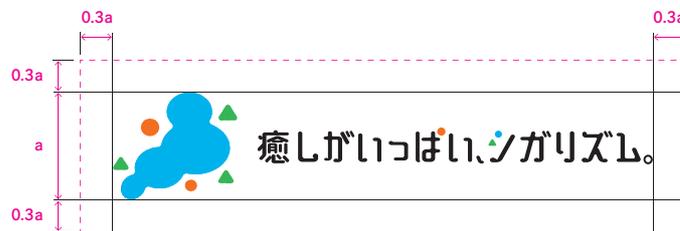
マークのみ



横組み(二行)



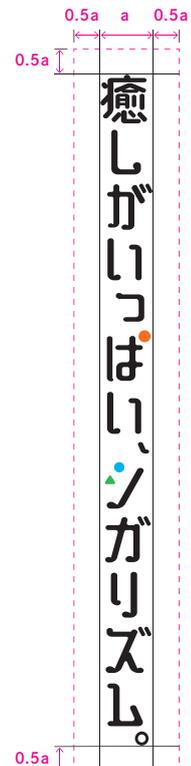
横組み(一行/マークあり)



横組み(一行/マークなし)



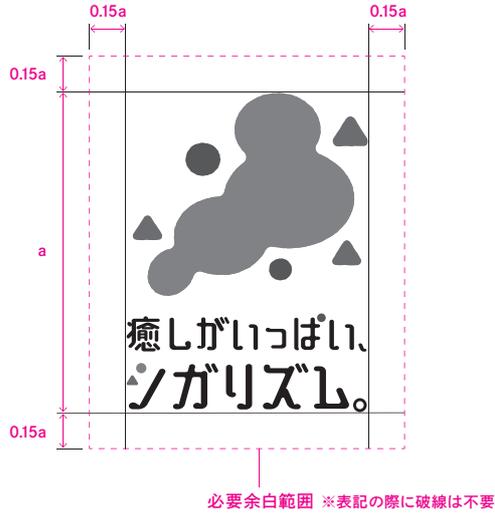
縦組み



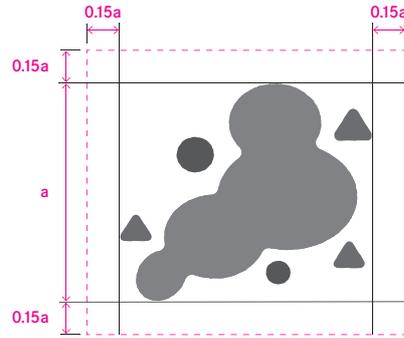
余白規定(モノクロ)

ロゴマークの視認性を高める上で、ロゴの周囲に余白を確保する必要があります。その最小限必要なスペースを規定したものが、余白規定となります。定義のエリアに他のデザイン要素などが表示されないようにしてください。ただし、開催期間と同時に表記する限りはこの限りではありません。

基本形



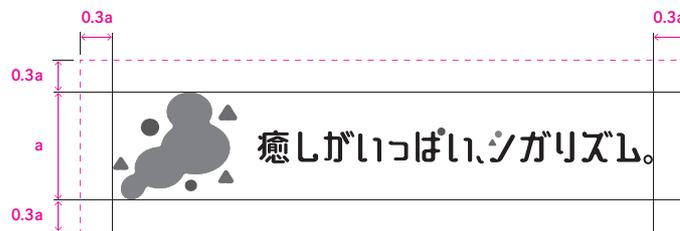
マークのみ



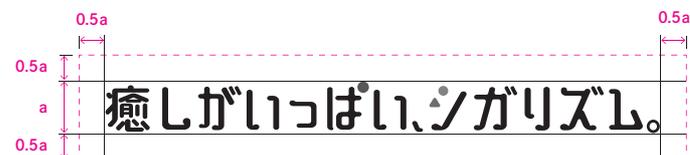
横組み(二行)



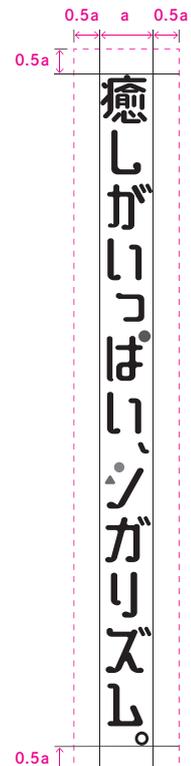
横組み(一行/マークあり)



横組み(一行/マークなし)



縦組み



最小使用サイズ

明確に識別できる最小のサイズを定義しています。原則、これよりも小さなサイズでの使用はしないでください。

基本形



マークのみ



横組み(二行)



横組み(一行/マークあり)



横組み(一行/マークなし)



縦組み



使用イメージ

ロゴは白地に表示されることが望ましい環境ですが、背景色が濃い場合に限り、反転タイプが使用できます。背景色のトーンを考慮し適切な表示をしてください。ここに表示されていない場合も多くありますが、ロゴが最も印象良く目立つかが、選択の基本です。



ロゴの表示の禁止令

ロゴマークの誤った表示例を示しています。このような表示は、ロゴに蓄積されるべき魅力的な印象を損なう原因にもなりかねません。望ましい認知とイメージ向上を妨げるような不適切な表示はさけてください。



色を変えないでください



形を変えないでください



角度や向きを変えないでください



色をつけないでください



同化する色調の背景色は
使用しないでください



組み合わせのバランスを
変えないでください



他の要素と組み合わせて
使用しないでください



書体を変えないでください



立体化やドロップシャドウなどの
エフェクトを使用しないでください